

平成30年管内ガス事故発生状況

<那覇産業保安監督事務所>

平成30年の事故概要

○ガス小売事業

(1) ゴム管取り付けミスによるガス漏えい引火事故

事故発生日：平成30年11月2日(金) 5時30分頃

ガスのゴム管を外した消費者が、ガス栓に取り付けようとしたが接続不十分によりガスが漏れ、引火。火は消費者自らが消したが、消防及びガス事業者へ通報。消防及びガス事業者が駆けつけ、事故の対応、修理等を行った。

<原因>

ゴム管の接続が不十分であったため、ガスが漏れ着火したものの。

<再発防止対策>

- ① 消費者に対し、正しい使用方法等を再周知
- ② 事故再発防止のため職員に対する保安教育の実施

(2) 他工事による導管損傷による供給支障事故

事故発生日：平成30年12月20日(水) 13時40分頃

他工事の重機によるボーリング調査の際、誤ってPE管を貫通し破損。ガス会社が緊急出動し、ガス漏れを確認後、本支管の一部のバルブを閉止。ガス管を修理後、20時過ぎにガスを供給。全世帯281世帯のうち、50世帯が供給支障となった。

<原因>

他工事の重機によるボーリング調査の際、PE管を破損したことによるガス漏えい。

<再発防止対策>

- ① 管理者（沖縄県、沖縄市、自治会）に対し、他工事の際の情報提供、協力等を改めて要請
- ② 埋設管警戒表示板の掲示の増設及び現場巡回の強化